

換気スリーブL〔外断熱外壁取付専用〕

メルコエアテクノロジー

ダクト用中間接続部材

形 名

AT-100PSL

据付説明書

この製品は、外断熱工法による戸建住宅の壁内に据付けます。それ以外の場所には据付けしないでください。

■この製品の性能・機能を十分発揮させ、また安全を確保するために、正しい据付けが必要です。

■据付工事を始める前に、説明書をよくお読みになり正しく安全に据付けてください。

■据付工事は販売店・工事店様が実施してください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

## 安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で説明しています。



### 注意

誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの



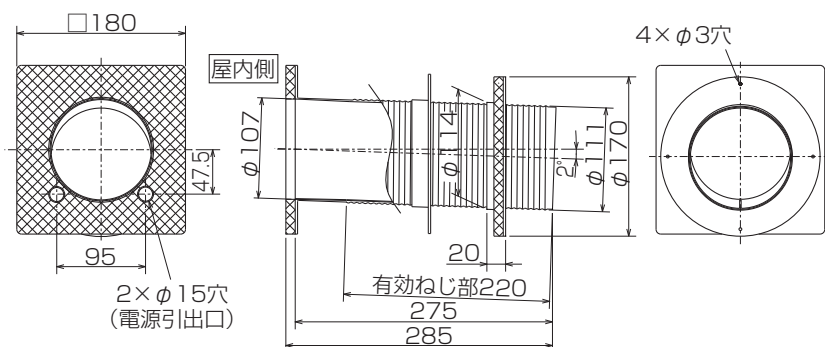
指示に従い  
必ず行う

- 据付けは十分強度のあるところを選んで確実に行う（振動による異常音の発生、落下によりけがをするおそれがあります）
- 据付けの際は、手袋を着用する（着用しないとけがをするおそれがあります）
- 外装壁・内装壁工事をする前に据付ける（外装壁・内装壁工事が終了した段階では据付けできません）
- スリーブはつぶれや曲がりが生ずるような無理な据付けをしない（割れの原因になります）
- ナット、スリーブ共に上下を間違えないように据付ける（間違えると雨水の浸入の原因になります）
- シーリングは必ず行う（雨水の浸入の原因になります）

## 据付け前のお願い

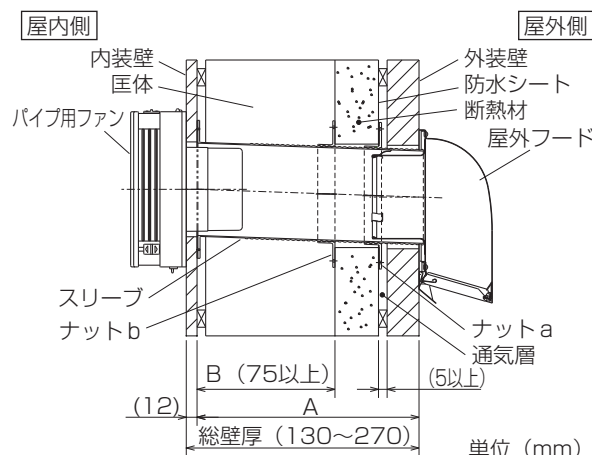
- 高温（40℃以上）になる場所には据付けしないでください。
- 火気に近い場所や油煙の多い場所には据付けしないでください。

## 外形寸法図



単位 (mm)

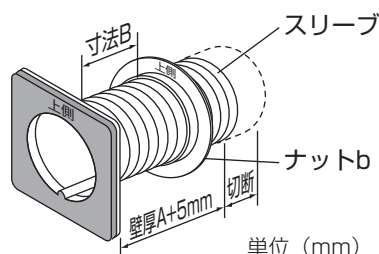
## 据 付 図



単位 (mm)

■適用総壁厚：130～270mm（内装壁12mmの時）  
※外装壁と断熱材の間に通気層がない場合は据付不可

## 据付方法



単位 (mm)

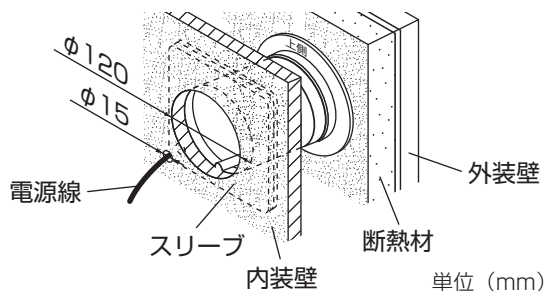
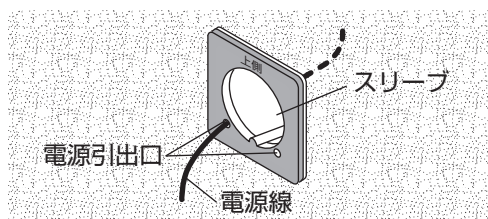
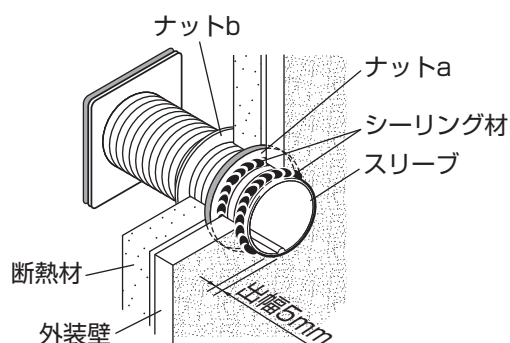
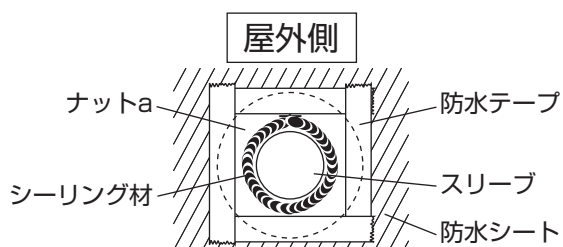
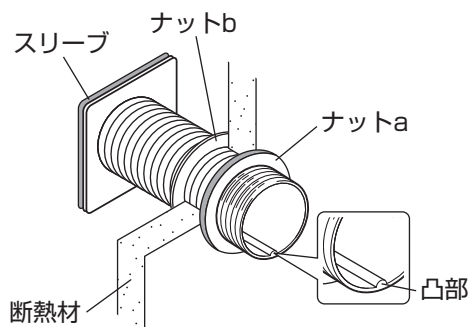
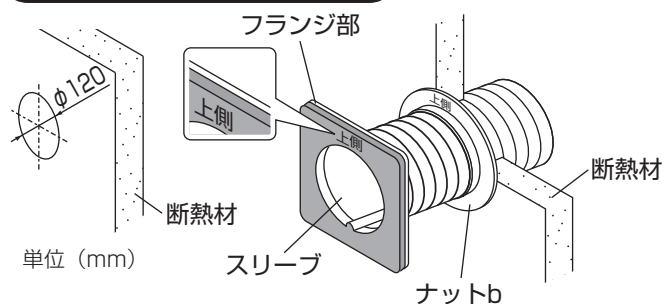
### 据付け前の準備

1. スリーブからナットaをはずす。
2. 内装壁を除く壁厚A+5mmの寸法でスリーブを切断する。

### お願い

- 据付穴に差し込んで切断しないでください。（壁が傷つきます）
3. ナットbを回転させてスリーブのフランジ部とナットbの幅を内装壁と断熱材間の寸法B（据付図参照）に合わせる。

## 据付方法 つづき



## スリーブの据付け

- 1.断熱材に $\phi 120$ mmの穴をあける。
- 2.屋内側からスリーブを断熱材の穴に差し込む。  
●必ずスリーブとナットbの「上側」を上にしてください。
- 3.屋外側からナットaを締め付ける。  
●必ずスリーブの内径下側の凸部を下にしてください。

### お願い

- 給気用として使用する場合は、スリーブ外周に断熱処理を施してください。  
(スリーブ表面に結露する場合があります)

- 4.屋外側からスリーブとナットaの継ぎ目に市販のシーリング材で防水処理を施す。
- 5.防水シートを貼る。  
●ナットaと防水シートとの合わせを市販の防水テープで防水処理を施してください。

## 外装壁の施工

- 1.スリーブの位置に合わせて外装壁に $\phi 120$ mmの穴をあけ、外装壁を張る。
- 2.外装壁とスリーブのすき間に市販のシーリング材で防水処理を施す。

## パイプ用ファンの電源取り込み

- スリーブの電源引出口から電源を取り出す。
- 据付けるパイプ用ファンの電源位置に合わせて、左右どちらかをご使用ください。

## 内装壁の施工

- 1.スリーブと電源線の位置に合わせて内装壁に $\phi 120$ mmと $\phi 15$ mmの穴をあける。
- 2.スリーブのクッションを少し押さえるように内装壁を張る。

メルコエアテクノロジー株式会社